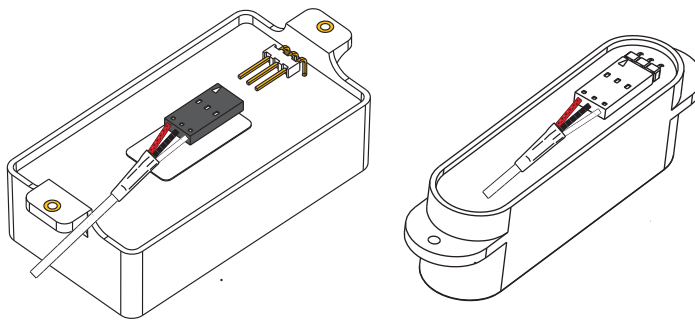
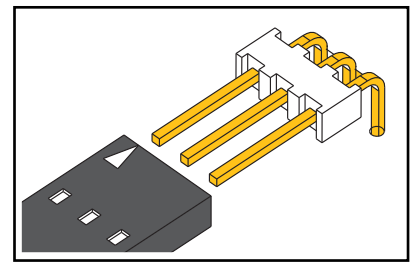




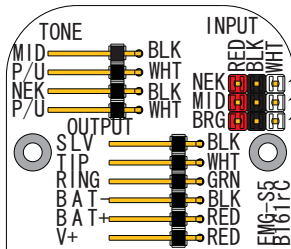
実体配線図 H-S-H Guitar



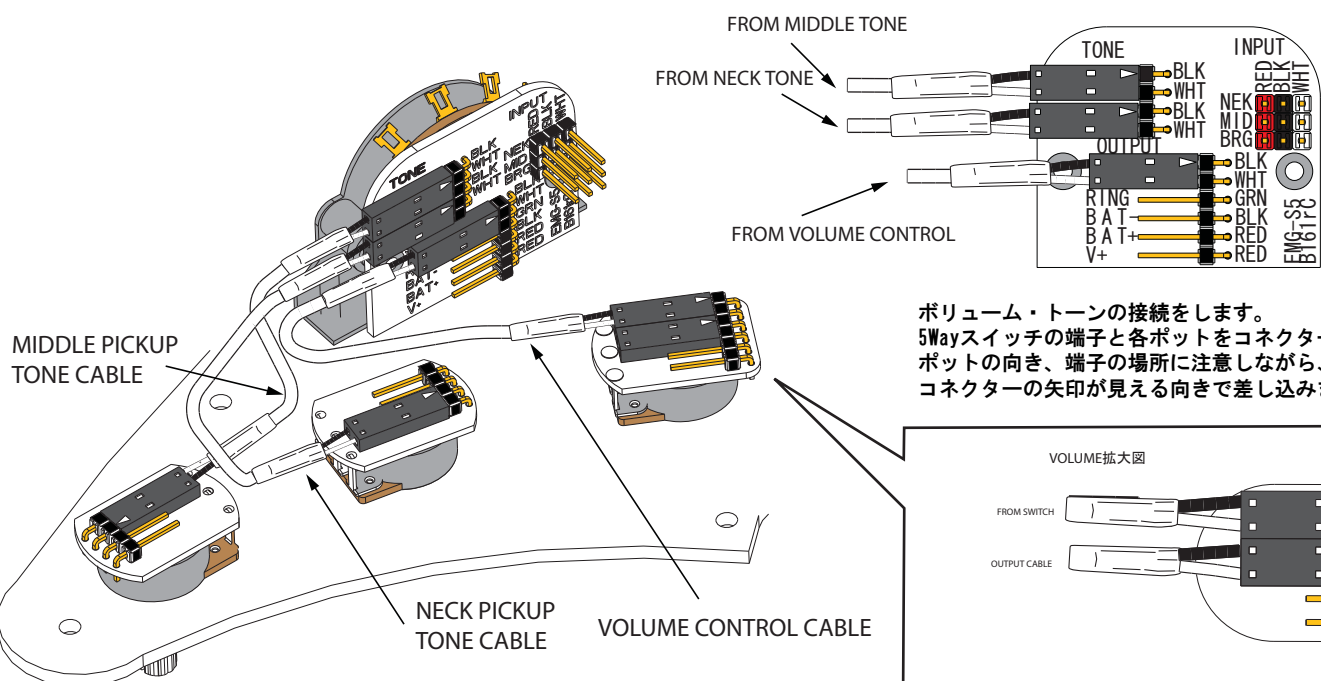
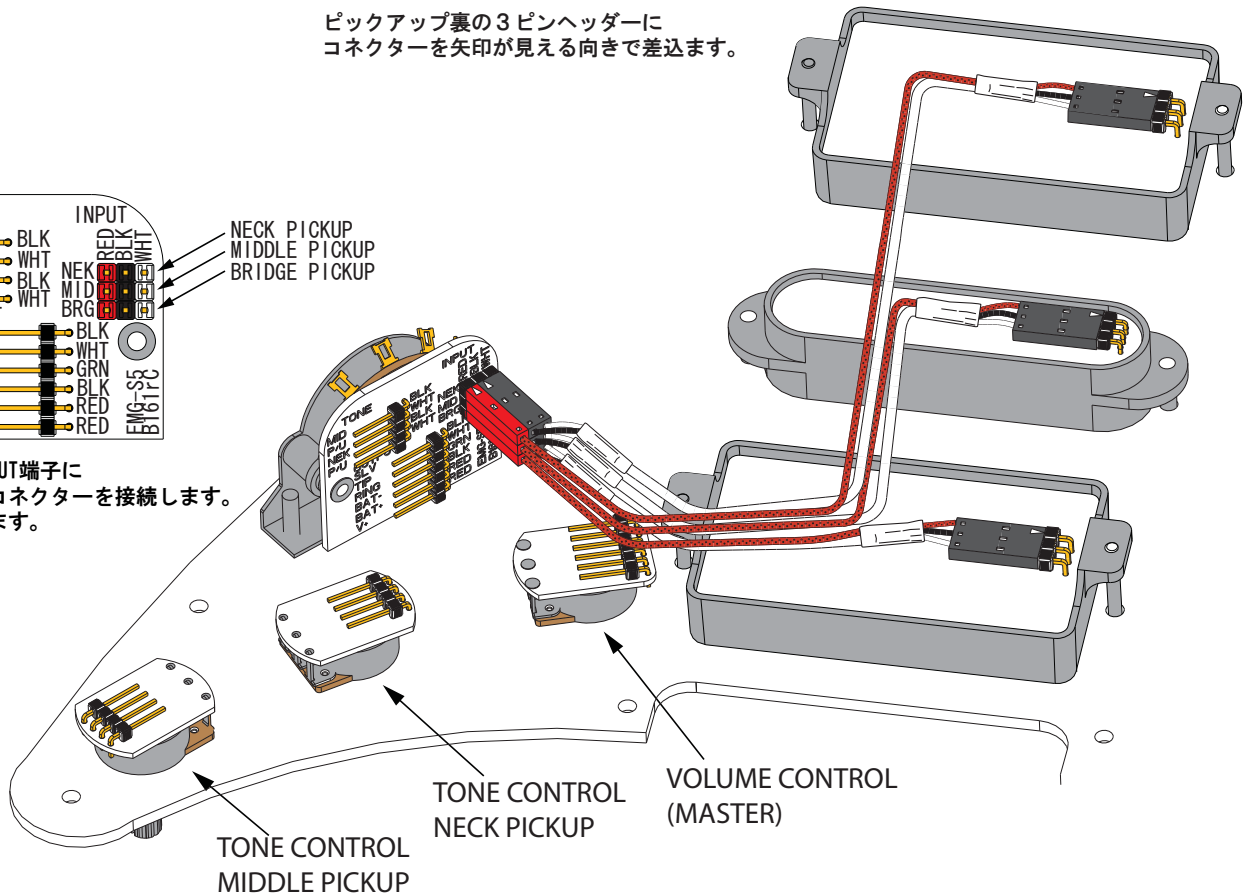
ピックアップ裏の3ピンヘッダーに
コネクターを矢印が見える向きで差込みます。



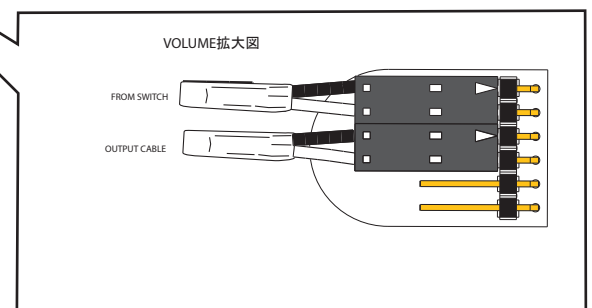
ピックアップ裏の3ピンヘッダーに
コネクターを矢印が見える向きで差込みます。



5WayスイッチのINPUT端子に
各ピックアップのコネクターを接続します。
配線の色に注意します。

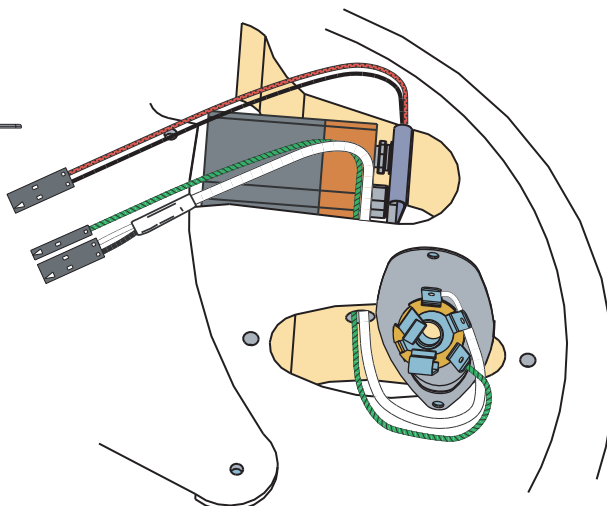
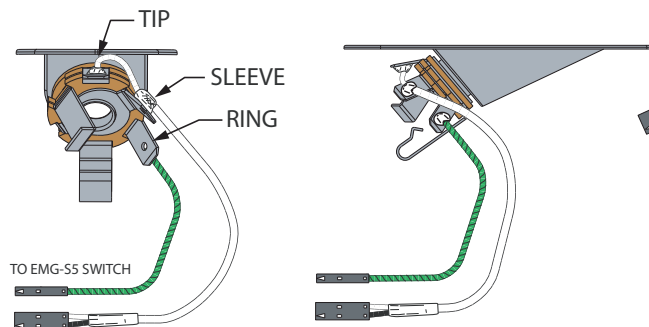


ボリューム・トーンの接続をします。
5Wayスイッチの端子と各ポットをコネクター接続します。
ポットの向き、端子の場所に注意しながら、
コネクターの矢印が見える向きで差し込みます。

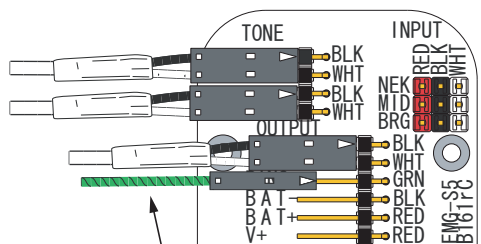


*楽器の仕様によってはケーブルの長さが足りない場合が考えられます。
その際は従来の半田配線にてケーブルの長さを延長して配線してください。

次にOUTPUTジャックの準備をします。
ステレオジャックをジャックプレートに固定します。

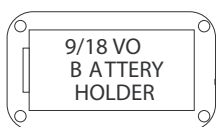


ジャックからキャビティへの配線穴が小さい場合はドリルで穴を広げます。
白いケーブルと緑のケーブルをキャビティ側へ通します。
9Vバッテリーをバッテリースナップに接続し、準備します。

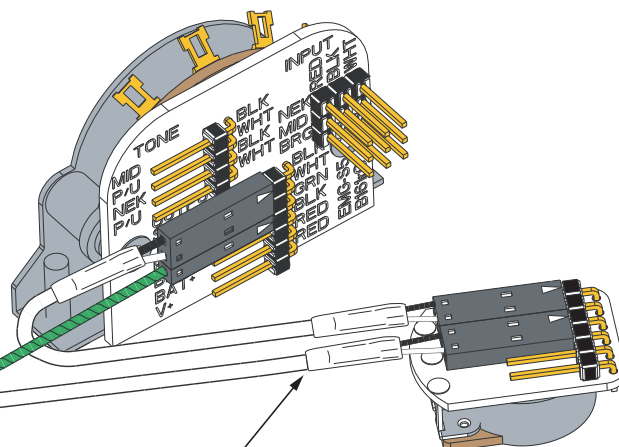


ジャックRINGからの緑ケーブルを
端子に差しします。

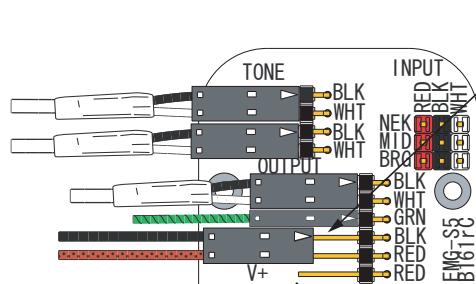
バッテリーBOXを使用する際は従来のハンダ接続で
配線し絶縁処理を確実にしてください。



FROM
OUTPUT JACK

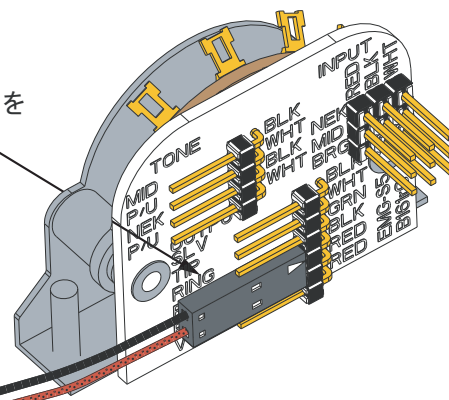
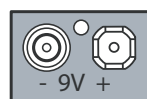


ジャックSLEEVE&TIPのケーブルを差しします。
端子の位置に注意します。



バッテリー供給用端子の為、
この配線では使用しません。

バッテリースナップのコネクターを
端子に差しします。



あらためてコネクター接続に間違いが無いを確認し、
ケーブルやバッテリーの位置に注意し、ケーブルをピックガードなどで
挟まないようにピックガードを元に戻して作業完了です。

電池交換の際は図のピックガードネジを外し、優しくピックガードを
持ち上げ交換すると良いでしょう。

